

IME **中小企業の生き残り作戦!** ONLY OTA QUALITY Member's No.2022 未来職人 こだわりの仕事

中堅・中小製造業の経営革新

ISO45001 労働安全衛生MS (1)

株式会社 **IMEコンサルティング**
代表取締役 立居場誠治





定期経営セミナー開催予定

- ・場所
大田区産業プラザ(Pio) 蒲田
〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20
TEL:03-3733-6600
- ・日時
3月25日(金) F会議室
4月22日(金) F会議室
5月は・・・OB会検討中の為、未定
18:30から1.5～2時間程度
- ・テーマ
・企業経営関連のテーマを時期と希望により選定する

今後は、ミスや問題が増える傾向?

- (1)受注の変化
 - ①短命化の影響
 - ②多品種小量化の影響
 - ③短納期化の影響
- (2)生産の変化
 - ①最適生産方式の変化
 - ②多能工化の影響
 - ③技術の変化の影響
- (3)人的変化
 - ①モラルと常識の変化
 - ②考える力の低下
 - ③働く意味、労働形態の変化
 - ④耐性の低下
- (4)人材育成の問題点
 - ①会社の力量の問題
 - ②管理職が育っていない
 - ③技術・技能の伝承



安全衛生マネジメントシステム

ヒューマンエラー、ポカミスを見ていると・・・根本的には・・・?

行動要因
過程要因
背景要因
人的要因
ポカ要因

➔

具現化
↓
ミス
間違い
問題

- コストアップ
- 不良
- 設備故障
- 事故・災害
- 心身症
- 精神疾患

変化が早く、激しいことの安全衛生への影響

安全衛生の対象・範囲を広くとらえる必要がある
見直しの頻度を増やす必要がある

- ・これまでと違った労災の発生
- ・メンタルケアの必要性

安全衛生マネジメントシステム

- ・危険源抽出・評価 → 対応
- ・ストレスチェック → メンタルケア

ISO 45001(労働安全衛生マネジメントシステム) 2016年10月発行目標

<p style="text-align: center;">共通テキストと各MS規格</p>	
<p>ISOのMS作成の原則</p> <p>序文 1. 適用範囲 2. 引用規格 3. 用語と定義 4. 組織の状況 4.1 組織及びその状況の理解 4.2 利害関係者のニーズ及び期待の理解 4.3 XXXマネジメントシステムの適用範囲の決定 4.4 XXXマネジメントシステム 5. リーダーシップ 5.1 リーダーシップ及びコミットメント 5.2 方針 5.3 組織の役割、責任及び権限 6. 計画 6.1 リスク及び機会への取組み 6.2 XXX目的及びそれを達成するための計画策定</p> <p>共通テキストの章立て</p> <p>7. 支援 7.1 資源 7.2 力量 7.3 認識 7.4 コミュニケーション 7.5 文書化された情報 7.5.1 一般 7.5.2 作成及び更新 7.5.3 文書化された情報の管理 8. 運用 8.1 運用の計画及び管理 9. パフォーマンス評価 9.1 監視、測定、分析及び評価 9.2 内部監査 9.3 マネジメントレビュー 10. 改善 10.1 不適合及び是正措置 10.2 継続的改善</p>	
<p>危険源・リスクアセスメントの手順</p>	
<p>危険源の評価・特定及び運用展開の関連図</p>	

注) 本資料は Web 用簡易版です。研修会場で配布した資料とは異なります。